

スポーツ庁委託事業

令和7年度

長崎県令和の日本型学校体育構築支援事業

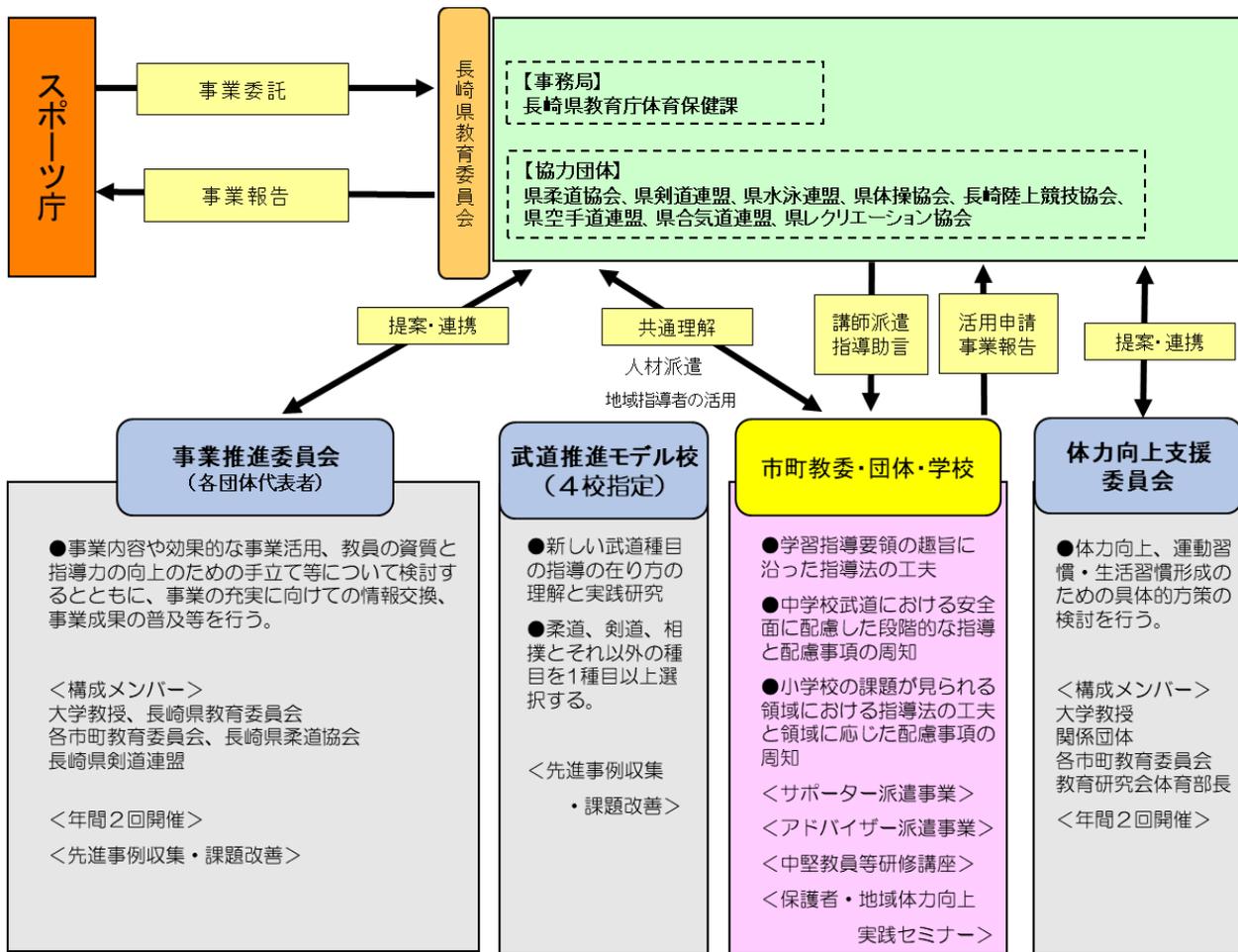
事業報告書

長崎県教育委員会

事業の目的

長崎県における武道等の指導の充実及び教員の資質向上・指導力強化を図ることを目的としています。主に発達の段階に応じた安全面に配慮した学習指導の展開と、長崎県として課題が見られる領域について、指導に不安を感じている教員の指導力の向上を図ります。

研究組織



実施体制

事業推進委員会

大学教授、各市町教育委員会学校体育主管課担当者、関係競技団体代表者等からなる推進委員会を設置し、事業内容や効果的な事業等について検討するとともに、事業の充実に向けた情報交換を行う。

- 第1回 7月11日(金) 県庁会議室
「事業のねらいと取組について」
- 第2回 1月29日(木) 県庁会議室
「事業報告及び次年度へ向けて」



事業内容 (実践事例)

1 実技指導研修会

指導に不安を感じている教員の指導力向上や資質向上を図る。専門性の高い大学教授等を招聘し、学習指導要領に基づいた安全面に配慮した段階的な指導法について講義と実技を行う。

【剣道】10月21日(火) 諫早市中央体育館

講師 福岡教育大学 教授 本多 壮太郎 氏

【ダンス】12月 3日(水) シーハット大村

講師 岡山理科大学 助教授 河合 史菜 氏

【受講者の声】

剣道の授業における指導にはこれまで十分な自信がありませんでしたが、今回の研修を通じて授業展開の視点が大きく広がりました。今後は、より多くの剣道の授業に積極的に取り組みたいという意欲が一層高まりました。



2 指導者研修会

課題のみられる領域の研修を行い、指導力向上を図る。

・指導力向上セミナー in 五島「系統性を重視した体育授業作り」

8月 6日(水) 県立五島高等学校

講師 筑波大学 准教授 三田部 勇 氏

・指導力向上セミナーⅢ「保健体育科の体育授業作り」

10月30日(木) 県立総合体育館

講師 順天堂大学 前任准教授 荻原 朋子 氏

【受講者の声】(一部抜粋)

子どもたちが楽しく体を動かすための多くのアイデアをいただき、その背景にある教師の意図も理解することができました。早速、授業で活用したいと思います。また、「学校プレールーム化」についての考えも深まりました。五島では大学の先生による研修機会が限られているため、今後も開催していただくと大変ありがたいです。



3 体育学習サポーター派遣 (中学校の武道、小学校の課題が見られる領域の授業協力)

武道、ダンス及び課題が見られる領域について、地域指導者(退職保健体育教員や競技団体指導者等)を学校の希望により小学校・中学校の体育授業へ派遣し、教員(T1)の計画に基づきT2として運動の示範、安全面に配慮した段階的な指導方法を用いた支援・運動の技能のポイントやコツの例示を行うことで、教員の資質向上・指導力強化を図る。

派遣時間: 320時間

小学校: 263時間

中学校: 57時間

小学校: 課題が見られる領域

・器械運動 16校

・水泳 24校

・陸上運動 5校

計 45校

中学校: 武道

・柔道 2校

・剣道(防具のみ含む) 9校

・空手道 8校

計 19校

合計 64校

市町	領域	学校名	市町	領域	学校名	市町	領域	学校名	市町	領域	学校名
長崎市	水泳	高尾小学校	諫早市	水泳	上諫早小学校	佐世保市	水泳	大野小学校	壱岐市	水泳	霞翠小学校
		深堀小学校		剣道防具のみ	飯盛中学校			白南風小学校		器械	那賀小学校
		外海黒崎小学校	水泳	第四小学校	相浦小学校			対馬市	柔道	雞知中学校	
		愛宕小学校	器械	湯江小学校	早岐小学校				空手道	久賀中学校	
		聖マリア学院小学校		第一小学校	三川内小学校			五島市	器械	本山小学校	
	器械	稲佐小学校	南島原市	水泳	小林小学校	器械	三川内小学校		奥浦小学校		
		山里小学校		陸上	布津小学校		鹿町小学校		富江中学校		
		村松小学校		水泳	愛野小学校		黒髪小学校		剣道	久賀中学校	
	剣道	朝日小学校	雲仙市	水泳	土黒小学校	陸上	上志佐小学校		玉之浦中学校		
		横尾中学校		剣道防具のみ	瑞穂中学校		松浦市	水泳	岐宿中学校		
		池島中学校		水泳	松原小学校			器械	富江中学校		
	空手道	横尾中学校	大村市	水泳	菅瀬中学校	平戸市	器械	根獅子小学校	空手道	岐宿中学校	
池島中学校		空手道		菅瀬中学校	剣道		玉之浦中学校				
池島中学校		陸上		彼杵小学校	空手道		生月中学校				
長与町	水泳	高田小学校	東彼杵町	水泳	彼杵小学校	新上五島町	陸上	若松中央小学校	波佐見町	水泳	東小学校
				器械	西彼北小学校						
	陸上										

4 中堅教員等研修講座 (各地区におけるミドルリーダーの育成)

各市町教育委員会指導主事及び郡市研究部会代表者を各学校、各地区における保健体育科指導のミドルリーダーとして育成することで、体育学習の活性化、教員の資質向上・指導力強化を図る。

※ 受講者18名

日時 11月13日(木)

会場 県庁会議室

講師 日本女子体育大学 教授 高橋 修一 氏

内容 講義及び質疑応答 「学習指導要領に基づいた授業づくりについて」



【受講者の声】

多くの学びを得ることができ、学び続けることの重要性を改めて実感しました。昨年度は学習カードの作成にも取り組みましたが、今回の研修を受け、さらに丁寧に作成したいと考えようになりました。今後は、地区の先生方や自校の体育科とも情報を共有し、学習カードについても検討していきたいと思えます。

5 武道推進モデル校指定校研究

複数の武道種目を行う「武道推進モデル校」を4校指定し、生徒がより多様な武道種目に触れる授業の実践研究を行い、課題を明らかにして、その改善に向けた方策を検討する。柔道、剣道、相撲とそれ以外の種目を1種目以上選択し、研究を図る。

- | | | | |
|--------------|------------|-------|-------------------------|
| ①長崎市立戸町中学校 | 合気道 (12時間) | 外部指導者 | 合気道悠歩塾 代表 磯部 三男 氏 |
| ②長崎市立淵中学校 | 空手道 (10時間) | 〃 | 日本空手道連合会九州地区協議会 中平 良一 氏 |
| ③佐世保市立福石中学校 | 空手道 (12時間) | 〃 | 佐世保尚武館 安里より子 氏 |
| ④佐世保市立小佐々中学校 | 空手道 (12時間) | 〃 | 日本空手道朋城会 館長 張原 啓吾 氏 |



6 体育学習アドバイザー派遣

各市町教育委員会及び各郡市町の教育研究会体育・保健体育部会主催の研修会について、主に県教育委員会指導主事や大学教授等を派遣し、学習指導要領に基づき、内容の周知及び活用の促進を図る。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ①平戸市教育研究会小学校体育部会 | ⑥対馬市中学校教育研究会保健体育部会 |
| ②長崎市教育研究会体育部会 | ⑦大村市小学校教育研究会体育科部会 |
| ③東彼杵町小学校教育研究会体育部会 | ⑧壱岐市中学校保健体育研究部会 |
| ④波佐見町小学校教育研究会体育部会 | ⑨松浦市教育研究会小学校体育部会 |
| ⑤壱岐市小学校保健体育研究部会 | |

【実施団体の感想】 (一部抜粋)

○どの領域の学習においても、種目の「特性」に触れさせた上でその「楽しさ」を味わわせることの重要性を、改めて認識しました。また、学びの過程における「伝え合い」を通して、自分の考えを広げたり深めたりすることの意義について、再度理解を深めることができました。

○研究授業、協議、そして指導助言を通じて、私たち教職員の果たすべき使命の大きさを改めて実感しました。同時に、子供たちが自己変容を感じられる「楽しい体育」の重要性を再認識する機会となりました。



7 体力向上支援委員会

専門的な知見を有する大学教授や関係団体、市町教育委員会指導主事、市町教育研究会体育部長からなる体力向上支援委員会を設置し、子供の体力の向上を図るため、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果の詳細な分析を行うとともに、子供の体力の向上や運動習慣、生活習慣の改善等に資する具体的方策を検討する。

講師 熊本大学教育学部 准教授 末永 祐介 氏

第1回 12月8日(月) 県庁会議室

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果と体力向上に向けた取組の改善・充実」

第2回 1月22日(木) 長崎市立城山小学校

「子どもの体力向上のための体育学習の充実・改善」



8 保護者・地域体力向上実践セミナー

離島地域の市町教育委員会の所管する開催校または開催校PTA主催のセミナーに子供の教育についての深い理解とスポーツに関する専門的な知識や指導技能を有した講師を派遣し、学校・保護者・地域の連携によって、今後の子供たちの体力向上や望ましい生活習慣の形成を目指す。

- | | |
|--------------|-------------|
| ①松浦市立福島養源小学校 | ⑥壱岐市立霞翠小学校 |
| ②長崎市立西北小学校 | ⑦諫早市立湯江小学校 |
| ③諫早市立真城小学校 | ⑧諫早市立飯盛西小学校 |
| ④平戸市立中野小中学校 | ⑨対馬市立豊玉小学校 |
| ⑤壱岐市立志原小学校 | |



成果と課題

(1) 成果

- ◎ 事業推進委員会において、本県の課題を明確にするとともに、次年度に向けた方向性を示すことができた。
- ◎ 実技指導者研修会(剣道、ダンス)及び指導力向上研修会を計4回開催した。今年度は離島での開催も行い、参加教員からは「参加できる機会がありありがたい」との声が寄せられた。
- ◎ アドバイザー派遣事業では、学習指導要領に対応した授業づくり等について、各地区部会のニーズに応じた指導・助言を行い、理解を深めることができた。また、競技団体と連携し、離島部において実技講習会を実施した。
- ◎ サポーター活用事業においては、前年度より多くの学校に派遣することができた。特に武道授業では、実施時間が4時間、実施校が4校増加した。さらに、授業実施時期の実態を踏まえ、中学校の申込期間を5月末から8月末へ延長し、現場のニーズに対応することができた。
- ◎ 中堅教員等研修講座では、「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について」及び「論点整理(案)」について理解を深めることができた。
- ◎ 体力向上支援委員会において、長崎県の課題解決に向けた新たな取組や体育授業の改善について検討することができた。

(2) 課題と今後に向けて

- 実技指導者研修会については、市町の中学校保健体育部会と連携し、各市町の年間研修計画に正式に位置付けるなど、新たな対策を講じる。
- 指導者人材の確保は、各事業に共通する課題である。専門的な指導者(講師、サポーター)の高齢化や人手不足に対応するため、中長期的な視点に立った人材確保・育成策を検討する。あわせて、安定的な人材確保に向け、競技団体との連携を一層深めていく。
- 体力向上に向けて、運動の楽しさを伝えるとともに、運動を行うことの価値や意義についても継続的に発信していく。